

# パートナーシップ制度の導入にむけて大きく踏み出しました

## 厚生文教常任委員会にスケジュールが報告される

8月17日の厚生文教常任委員会に、甲賀市パートナーシップ制度の導入についてが報告されました。

二方または双方が性的マイノリティであるカップルが、人生のパートナーとして協力し合うことを宣誓し、市が二人の関係を公的に証明する制度。この制度により法律上の効果が生じるものではないが、市民のみなさんの性の多様性への

理解が深まり、誰もが大切な人と安心して暮らすことのできる人権を尊重し合えるまちを目指すもの」としています。

日本共産党甲賀市議員団は、会派代表質問などでパートナーシップ制度の導入をこれから要求してきました。性的マイノリティの方が、一人の人間として生きるために、本来国がすべきことですが、甲賀市として実施されることを評価します。

全国で323自治体、滋賀県では、彦根市、米原市、近江八幡市がこの制度を導入しています。導入だけでなく、いかに市民にアピールするかが課題です。

厚生文教常任委員会では、12月までに市内で協議、来年1月にパブリックコメントを実施し、4月導入を目指す」と今後のスケジュールも示されました。

## 平和記念事業 広島被爆体験伝承講和会が開催される



8月20日、あいこうか市民ホール展示室にて、甲賀市主催の被爆体験者の伝承講話会が開催されました(写真)。

語り部の被爆2世の甲斐さんが、広島第1中学校で被爆された児玉光雄さん(当時13歳)の体験をもとに話されました。教室の机と椅子に挟まれ奇跡的に生き残った児玉さんの目にした被爆直後の様子が、写真と語り部の甲斐さんの話により、原爆被害の恐ろしさがリアルに伝わってきました。最後に甲斐さんは、いま世界に1万2500発の核兵器が

あり、15分以内に発射できる実戦配備の核兵器が3800発もあると話され、核の状況に無関心ではいけない。自分の問題として考えてほしいと訴えられました。

参加した小学5年生は、原爆の恐ろしさを知りました。原爆は絶対に「アカン」と感想を述べました。親子連れの参加もあり、広島平和記念式典に子どもたちを派遣する事業の復活とともに、こうした戦争の悲惨さと平和の大切さを現実の社会のなかでとらまえることも大切です。

## 令和4年度一般会計歳入歳出決算

歳入	461億7400万円	前年度比6億8856万円減
歳出	433億6547万円	前年度比4億4598万円減

令和5年度9月定例議会が8月28日から開催されます。

8月22日に議会運営委員会が開かれ、9月定例議会に提案する議案が発表されました。報告11件、決算10件、人事4件、条例(改正)4件、補正予算4件の計33件です。

一般会計決算の概要では、新型コロナウイルス感染症対策事業として、ワクチン接種事業

や住民税非課税世帯等臨時特別給付金、妊婦特別給付金など、14億1528万円、物価高騰対策事業として、電力・ガス、食料品等価格高騰緊急支援対策、子育て世帯の負担を軽減するための子育て世帯生活支

援特別給付金の給付や、市内全世帯に地元店舗で利用できる生活応援クーポン券を配布するなど12億6121万円を支出したとの説明がありました。

また老朽化が著しい水口社会福祉センターの再整備等に取り組まれたことなどが報告されました。

各議案と特別会計、企業会計は所管の各常任委員会に、一般会計決算、補正予算案は予算決算常任委員会に付託される予定です。9月議会の日程は左記のとおり。

## 9月議会日程

8月28日	本会議	議案上程
9月5日	本会議	議案審議
9月6日	本会議	一般質問
9月7日	本会議	一般質問
9月8日	本会議	一般質問
9月11日	本会議	一般質問
9月12日	厚生文教常任委員会	
9月13日	総務常任委員会	
9月14日	産業建設常任委員会	
9月15日~22日	予算決算常任委員会	
9月27日	本会議	討論・採決

ぜひ傍聴にお越しください。パソコン、スマホ、あいコムこうかでも視聴ができます。

## 日本共産党

### 甲賀市議員団ニュース

2023年 8月27日 第461号



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



岡田 重美  
土山町南土山甲 78-15  
Tel 66-0696  
Fax 66-0696



西山 実  
水口町本丸 3-28  
Tel 62-3044  
Fax 62-3044